

令和4年第1回 碧南市教育委員会定例会 会議録

1 日時 令和4年1月20日(木) 午後2時から午後3時10分まで

2 場所 碧南市役所 5階 教育委員会室

3 出席者

(1) 教育委員

委員 伊藤正幸、委員 高橋世利子、委員 池田香代子、委員 岡本明弘、
教育長 生田弘幸

(2) 事務局職員

教育部長 岡崎 康浩、庶務課長 堀田 葉子、学校教育課長 小澤 徹、
生涯学習課長 鈴木 勝哉、文化財課長 (美術館副館長) 松野 盛高、スポーツ課長 加藤 和彦、
水族館長 森 徹、庶務課課長補佐 亀島 有香

4 傍聴者 0人

5 議案

(1) 協議事項

ア 令和4年度教育行政方針について

(2) 報告事項

ア 12月議会一般質問内容及び回答について

イ 「卒業生に贈る言葉」について

ウ 新入学児童生徒数の状況について

(3) その他

6 会議の概要

日程第1 開会の辞

日程第2 教育長報告

教育長が資料に基づき説明した。

<意見・質疑なし>

日程第3 前回会議録の承認について

<意見・質疑なし>

事務局より会議録署名者に高橋世利子委員と岡本明弘委員を指名し、事務局案

で承認された。

日程第4 議案

協議事項ア 令和4年度教育行政方針について

庶務課長が資料1に基づき説明した。

<意見・質疑>

池田委員 2ページの「生涯学習・スポーツ」の分野で、ビーチバレーボール教室やスケートボード教室とありますが、こういうコロナ禍で、教室が中止や変更になったりする情報は、パソコンを見ないとわからないのでしょうか。

スポーツ課長 LINEを利用し受講者に連絡を行っておりますので、大変スピーディーに発信することができます。またそういう教室があるという周知は、広報やホームページにてお知らせしております。

審議の結果、承認された。

報告事項ア 12月議会一般質問内容及び回答について

関係課長が資料2に基づき説明した。

<意見・質疑>

伊藤委員 10ページの「マルチメディアデイジー教科書」というのを初めて聞いたのですが、どういったものなのでしょうか。

学校教育課長 音声として読み上げたり、画像に色を付けて指定をしたり、外国人の子どもが、日本語の発語のところで耳で聞いて自分で発したりということが出来るような教科書です、もともとは障害を持っている子どものために開発されたものですが、それが日本語の指導にも役に立つということで、取り入れている市町が県内でも数市あるようです。当市の場合は特別支援学級にしても、日本語の初期指導教室にしても最高でも1人の指導者について4人ぐらい、通常は2、3人で、1対1の対応も結構できております。手が足らなくてこういうものを活用すると良いか、というとそうではない現状があるため、今後検討していきたいという形でお答えをしております。

岡本委員 8ページの給食の残菜の多さですが、どのくらいの量で、原因は好き嫌いなのか、それとも量の多さなのか、どういう理由なのでしょうか。

庶務課長 具体的な数字はわかりませんが年間何トンという単位です。

学校教育課長 小中学校で食べている給食は、栄養教諭がカロリーや量を計算し、基準に基づいて提供しておりますので、残菜が多いから減らす、ということはないかなかできません。ただ食べ残しについては、メニューによってムラがあります。例えばメニューが焼きそばやカレーであれば食缶は空になります。野菜の煮つけなど、子どもたちに人気のないメニューの時はどうしても残ってしまいます。栄養教諭が給食指導で、魚や野菜の大切さを教えて巡回する時は食べるのですが、やはり残るものは残ります。

庶務課長 また今は食べ残したパンや牛乳などは昔と違い、持って帰ってはいけないことになっております。欠席者に届けたりもしておりませんので、それがすべて残菜として給食センターへ戻ってきてしまいます。

教育部長 そういうものを栄養士が確認しながら、メニューを工夫し、残菜が多く残らないような努力をしている、ということを答弁させていただきました。

審議の結果、了承された。

報告事項イ 「卒業生に贈る言葉」について

学校教育課長が資料3に基づき説明した。

〈意見・質疑なし〉

審議の結果、了承された。

報告事項ウ 新入学児童生徒数の状況について

学校教育課長が資料4に基づき説明した。

〈意見・質疑なし〉

審議の結果、了承された。

(午後3時10分 閉会)

以上のとおり会議録を作成して、署名する。

令和4年2月17日

委員

委員